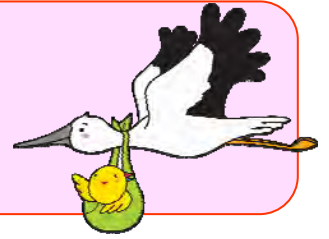


ひょうご

子ども未来通信 4月号

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_00000008.html

平成23年度第2回 新ひょうご子ども未来プラン推進協議会を開催

県の少子対策・子育て支援の推進母体で、関係団体代表者等が集う「新ひょうご子ども未来プラン推進協議会」（会長：森茂起甲南大学教授）が3月19日、県公館で開催されました。

冒頭、金澤副知事のあいさつの後、「新ひょうご子ども未来プランプログラム 2012」に基づく24年度に向けた少子対策・子育て支援の取組等について意見が交わされました。

委員からは、「父親の育児参加をワークライフバランスという観点で考えることで企業にとってもメリットなる」、「社会全体による子育て支援の前にまずは家族が責任を持って子育てを行うことが重要」など活発な意見が出されました。



(問) 県少子対策課 078-362-4183

県内の認定こども園 が72園に ～設置数は全国2位～

4月1日付で新たに認定こども園となる施設の認証式が、3月30日、県庁で行われました。今回12施設が認定を受け、県内の認定こども園は全部で72施設となりました。東京都に次いで全国第2位の数です。

認証式で、清原理事兼少子対策本部事務局長は、「国では、幼児教育・保育に関する制度が大きく変わろうとしている。皆さんと一緒にいいものにしていきたいので、ぜひ現場の声を届けて欲しい」と呼びかけました。

(問) 県児童課 078-362-3215

新たな県内の認定こども園

市町	園名
神戸市	八幡幼稚園・八幡ピジョン保育園
姫路市	徳栄寺保育園、フタバ幼稚園、書写保育園、網干れんげ保育園、保城さくらんぼ保育園
相生市	テレジア幼稚園
豊岡市	豊岡市立竹野認定こども園、こくふこども園
朝来市	朝来市立竹田こども園、朝来市立東河こども園
猪名川町	YMCA しろがねこども園



平成24年度「こども局」を拡充 県組織改正

～家庭施策・男女共同参画社会づくりと一体的に展開～

県では、平成24年度の組織改正で、少子対策・子育て支援や家庭応援などの施策を一体的に展開するため、こども局を拡充します。

現在のこども局は、地域ぐるみの子育て支援や出会い支援、企業との子育て応援協定などを所管する少子対策課と保育所や認定こども園、児童扶養手当、児童虐待防止等を所管する児童課の2課体制で施策を推進してきました。

24年度からは、家庭応援県民運動などの家庭づくり施策や男女共同参画社会づくり施策についても、子どもの施策と合わせて総合的に展開していくため、それらを所管する男女家庭課を新たにこども局内の課として配置し、施策の積極的な推進を図っていきます。

(問) 県少子対策課 078-362-4183

県と58社が子育て応援協定を締結 ～締結数は978社36団体に～

子育てと仕事の両立ができる職場環境の整備など、子どもを安心して生み育てられる社会づくりに取り組む企業58社と県との子育て応援協定締結式が、3月12日、県公館で開催されました。



締結式では、清原理事兼少子対策本部事務局長が、「誰もが安心して笑顔で子育てができる社会を共に築いていきたい」とエール。

各企業からは、「会社はもちろん、自分自身も積極的に子育てに関わっていききたい」「若い社員が結婚・子育てに希望が持てるような職場づくりに一層励みたい」「子どもたちに地域の伝統文化を伝える祭への支援を末永く続けたい」といった心強い決意表明がありました。



<協定を締結すると・・・>

- ・事業所内保育施設を設置する事業主に設置経費の一部を助成
- ・公共事業入札参加資格の技術・社会貢献評価点数（8点/398点満点）加算
- ・商工中金「ひょうご子育て・男女共同参画応援企業ローン」貸付利率最大0.3%優遇
- ・各企業の取組内容を県ホームページに掲載

(問) 県少子対策課 078-362-4184

県立男女共同参画センターに授乳室を設置しました

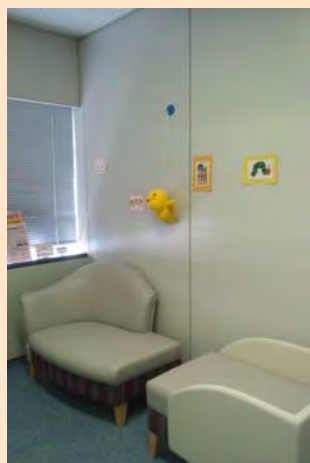
同センターでは、乳幼児連れのママたちが、安心かつ快適にご利用いただけるよう、情報図書室の一角に新たに授乳室を設置しました。

バギーのまま入ることができる、ゆったりとしたスペースには、1.5人掛けの授乳チェアとおむつ交換台を備え、隣には、絵本を読み聞かせることができる「ひょうご未来文庫」コーナーを設けています。

また、神戸ハーバーランド庁舎4階～6階の男女トイレそれぞれにも、おむつ交換台を設置しました。

これからも、「紙芝居・絵本の読み聞かせひろば」や「ママの子連れセミナー」など、親子で楽しく参加できる様々な事業を実施しますので、是非お越しください。

多くの方々にご利用いただけるよう職員一同、心からお待ちしています。



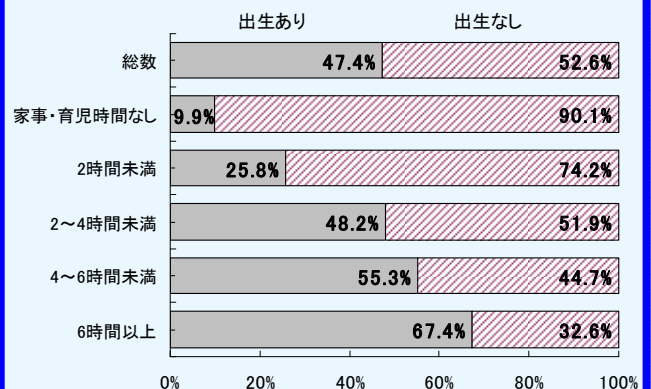
(問) 県立男女共同参画センター
078-360-8550

第9回21世紀成年者縦断調査(厚生労働省) イクメン家庭ほど子たくさん

子どもを持つ夫婦は、夫が休日に家事・育児をする時間が長いほど、第2子以降の生まれる割合が高くなる傾向があることが、3月21日発表の厚生労働省「21世紀成年者縦断調査」で明らかになりました。

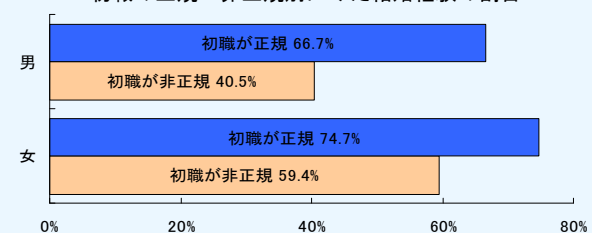
夫が家事や育児を全くしない家庭では、2人目以降の子が生まれた割合が9.9%であるのに対し、6時間以上家事・育児を行う家庭では67.4%と、その差は約7倍となっています。

夫の休日の家事・育児時間別にみたこの8年間の第2子以降の出生の状況



また、最初の就職が非正規雇用の場合、男女とも正規雇用と比べて結婚する割合が低いことも明らかになりました。

初職の正規・非正規別にみた結婚経験の割合

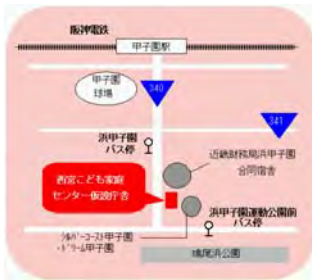


西宮・姫路こども家庭センターが建て替えのため一時移転します（25年2月まで）

両センター庁舎は、築40年を経過し、老朽化が進んでいることから、現在、建て替え工事を進めています。工事中は下記の仮庁舎に一時移転します。

＜西宮こども家庭センター＞

- 住所 〒663-8143 西宮市枝川町 17-56
- 電話 0798-56-8271
- FAX 0798-49-3531
仮設庁舎への移転に伴い、電話、FAXが変更されています。
- 児童虐待防止 24時間
ホットライン
0798-74-9119
- 移転期間
平成24年2月13日～25年2月（予定）



＜姫路こども家庭センター＞

- 住所 〒670-0942 姫路市日出町 3-24-2
- 電話 079-240-7862
- FAX 079-289-3721
仮設庁舎への移転に伴い、電話、FAXが変更されています。
- 児童虐待防止 24時間
ホットライン
079-294-9119
- 移転期間
平成24年2月27日～25年2月（予定）



(問) 県児童課 078-362-3198

募集・申込

県立こどもの館 子どもフェスティバル

県立こどもの館では「多世代で感動～あそぶ・つくる・かんじる～」をテーマに5月5日のこどもの日に、積み木や昔遊び・工作など家族で参加できる行事を実施します。(参加無料)

- ◆日時：平成24年5月5日(土・祝) 10:00～16:30
- ◆場所：県立こどもの館 全館
(姫路市太市中915-49)
- ◆内容：
 - ・オープニング(小学生による吹奏楽、和太鼓など)
 - ・多世代ふれあい交流サロンスペシャル(南京玉すだれなど)
 - ・その他昔遊び体験やふうせんアート、アイロンピーズ、カード&ボードゲームなど
- ◆問合せ：県立こどもの館 079-267-1153



「ひょうご絵本の伝承師養成講座」受講生募集

県では、家庭や地域で絵本の読み聞かせを一層進めるため、著名な絵本作家を講師に迎えて開催する「ひょうご絵本の伝承師養成講座」の受講生を募集します。

- ◆日時：平成24年6月8日(金)～7月13日(金)
10:10～15:00 全12回(6日間)
- ◆場所：県立こどもの館(姫路市太市中915-49)
- ◆定員：80名(全回出席できる方)参加費無料
- ◆申込方法：氏名、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス、年齢、性別を記入のうえ、「私の出会った大好きな絵本」をテーマにした400字以内の作文を添えて、下記申込先まで郵送または県立こどもの館ホームページから申込
<http://www.kodomonoyakata.jp/>
- ◆締切：平成24年5月11日(金) 17時必着
- ◆申込先：県立こどもの館
〒671-2233 姫路市太市中915-49
電話 079-267-1153 FAX 079-266-4632

NPO等の活動紹介

べこっこMaMa(神戸市長田区)

福島第1原発事故の影響で神戸に避難してきた0～8歳の子どもを持つ母親8人が集まって結成されたグループ「べこっこMaMa」は、「故郷を離れて自立して生活するための一歩踏み出すきっかけがほしい」との思いのもと、県内に避難する母子を支援する神戸の母親グループ「神戸ぼけっとnet.」のサポートを受けながら、活動を展開しています。

自立に向けた取り組みのひとつが、神戸市内の洋菓子店などの協力を得て作ったオリジナルのロールケーキ「べこっこロール」の販売で、毎回売り切れになるなど、大変好評を得ています。毎週日曜日、新長田・子育て支援NPO法人ウィズネイチャーにて販売しています。ぜひお立ち寄りください。

べこっこMaMaHP <http://bekokkomama.grupo.jp/>



べこっこロール

NPO・企業・大学・行政が連携した「子育て支援メッセ」を開催(2/26)

NPOと行政の子育て支援会議では、社会全体で子育て支援を進めていく気運を高めるため、2月26日、神戸市内で「子育て支援メッセ」を開催し、約300人を越える親子やNPO関係者等が参加しました。

参加者らは、NPOや企業、大学などの出展ブースで、様々な子育て支援情報を入手するとともに、体験コーナーではトランポリンや人形劇、親子での工作やヨガ教室等を楽しみました。

また、ゆるキャラとのふれあいや、小児科医・助産師による子育て相談コーナーも大変好評で、たくさんの笑顔と歓声があふれる一日となりました。



(問) 県少子対策課 078-362-4184

◇ 頑張る団体 ◇

法人内に保育施設を設置し仕事と子育ての両立を支援
社会福祉法人基督教日本救霊隊神戸実業学院(神戸市)

(代表者:金子良史 事業内容:児童福祉)

同法人は、児童養護施設として児童の養護・育成に取り組むほか、デイサービスやショートステイ等の子育て支援も行っています。また育児休業制度を導入するなど、職員の仕事と家庭・子育ての両立も支援してきました。



特に、職員と入所児童が生活を共にする児童養護施設では、児童との愛着関係、信頼関係の構築が不可欠です。職員は心にゆとりを持って接することが必要なことから、育児に不安のない職場環境づくりの一環として、平成24年2月に事業所内保育施設「すみれ保育園」を開設しました。

職員からは、安心して子どもを預けて働くことができる大変好評を得ています。

★このひとキラリ★

地域で子育て支援活動に取り組んでいる方を紹介します!

「笑顔で迎えたい」

一般社団法人クルレ 代表理事 赤堀 富子さん

学校から帰ってすぐにやってくる子どもたちに「こんにちは」「おかえり」と声をかけ、ひとまずほっとできる時間を見守り、「今日は、これ、描くよ」と話します。



街の絵画教室「クルレ」は、絵を描くことを媒体に子どもたちの育ちを支援しています。言葉で表現することがまだまだ難しい子どもにとって、描画活動は自らを表現する手段でもありますし、自らを癒す手段でもあります。アトリエを開いて25年間、子どもの声を懸命に聞いてきました。「あなたは、どうしたい?どんなふうに描きたい?」と本人に聞くこと、これは言葉を持たない子どもに対しても同じです。変わらない態度と笑顔で寄り添うことが子どもにとって最大の支援だと信じています。

※編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部 子ども局少子対策課)
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうごの子育て支援情報は

ひょうご 子育て

検索

ひょうご子育て
twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

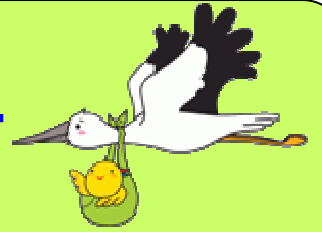
ひょうご子育て応援メールも
好評配信中です!

子育てに役立つ身近な情報をメールで配信しています。
regist@magazine.hyogokosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。



ひょうご

子ども未来通信5月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

平成24年度第1回市町懇話会

少子対策・子育て支援について説明

知事及び県内の市町長が一堂に会し、幅広く意見交換を行う「県市町懇話会」が4月20日、県公館で開催されました。県から「少子対策・子育て支援の推進」について「保育サービス等の充実、児童虐待防止対策等の強化、地域ぐるみの子育て支援の推進、出会い・結婚支援」等を説明。

市町に対して、保育所の新設、増改築や、地域団体等が行う子育て支援活動への支援などを依頼しました。



冒頭の挨拶をする井戸知事

(問)少子対策課 078-362-4186

県立男女共同参画センターに

女性就業相談室



を開設します

出産や育児等で離職後、再就業を希望する女性が、子どもを預け、安心して相談や情報収集ができる「女性就業相談室」を5月7日に開設しました。

相談室では、ママの働き方相談会として、グループ相談会を実施しています。グループ相談会では、女性就業支援員2名、保育支援員1名を配置しており、きめ細かな就業相談を行っていきます。

さらには、グループ相談から、個別相談、再就職、起業、在宅ワーク等のセミナーを経て、就業につなげる「ひょうご女性再就業応援プログラム」により、切れ目のない支援を行っていきます。

(問)男女家庭課
078-362-3169

「家庭応援リーフレット」を作成しました

県では、県民一人ひとりが家族・家庭の大切さを考え、きずなを深めるとともに、地域で家庭を支える多様な取り組みを進めるため、約600団体からなる「ひょうご家庭応援ネットワーク会議」が取り組む「ひょうご家庭応援県民運動」の展開を支援しています。

この運動を広く県民に呼びかけるため、家庭応援リーフレットを作成しました。今年度の家庭応援施策の紹介のほか、専門相談窓口一覧などを掲載していますので、ご希望の方は男女家庭課まで問い合わせ下さい。



(問)男女家庭課 078-362-3169

国際ソロプチミスト明石認証20周年式典

中央こども家庭センター、県立こども発達支援センターへ寄付贈呈

福祉や青少年育成など地域に根ざした社会奉仕活動を展開する、国際ソロプチミスト明石の認証20周年記念式典が4月6日、神戸市内で開かれました。

式典では、児童虐待等で一時保護された子どもの生活指導、学習指導に活用する液晶テレビとブルーレイディスクレコーダーが県中央こども家庭センターへ、通所する障害児の療育のためのトランポリンが7月にオープンする県立こども発達支援センターへ、それぞれ寄付贈呈されました。



祝宴で挨拶する金澤副知事

(問)児童課 078-362-3203

ひょうご縁結びプロジェクト

会員募集!

「ひょうご出会いサポートセンター」((公財)兵庫県青少年本部、県内10か所)では、独身男女の出会い・結婚を応援しています。ぜひ、会員にご登録ください。

あいサポ会員(個人、パーティ参加) <登録無料>

あいサポ応援団(企業等)が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

はばタン会員(お見合い) <年度登録料3000円>

会員同士の合意が得られた場合、「お見合い」の機会を提供します。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.seishonen.or.jp/deai/deai.html>

会員のお申し込みは、最寄りのセンターへお問い合わせのうえ、お越してください。

ひょうご出会いサポートセンターのお見合い紹介について、5月1日から、パソコンを用いた電子検索を導入し、お相手選びに際し、年齢、職業等での検索が迅速にできるようになりました。



センター名	電話
神戸出会いサポートセンター	078-381-6820
阪神南出会いサポートセンター	06-6481-7370
阪神北出会いサポートセンター	0797-26-7351
東播磨出会いサポートセンター	078-920-9337
北播磨出会いサポートセンター	0795-38-8022
中播磨出会いサポートセンター	079-240-7005
西播磨出会いサポートセンター	0791-58-1311
但馬出会いサポートセンター	079-662-7701
丹波出会いサポートセンター	0795-78-9130
淡路出会いサポートセンター	0799-24-2717

参加者募集

「まちの寺子屋師範塾」の受講生を募集します！ (5月に申し込み可能な講座)
県内大学でさまざまな子育て支援について学ぶ「まちの寺子屋師範塾」を開催します。(受講料：無料)

神戸松蔭女子学院大学 子育て・子育て支援学講座

講師 寺見陽子教授
「子育て・子育て支援学」
など 全8回

開催日：5/26(土) 6/2(土)
6/9(土) 6/16(土)
6/23(土) 6/30(土)
7/7(土) 7/14(土)

募集期間：～5/16
問合せ・申込：078-882-6159
募集人員：30名(先着順)

園田学園女子大学 そのだ流子育て講座

講師 上野恭裕教授
「子どもが育つ、親が育つ」
など 全4回

開催日：6/5(火) 6/12(火)
6/19(火) 6/26(火)

募集期間：5/10～6/1
問合せ・申込：06-6429-9908
募集人員：40名(先着順)

甲南大学

「子育て・家族支援者」養成講座

講師 森 茂起教授
「『子どもの育ち環境』評価と子育て支援」
など 全3回

開催日：5/26(土) 6/2(土)
6/9(土)

募集期間：～5/18
問合せ・申込：078-435-2276
募集人員：40名(先着順)

兵庫大学

子どもをめぐる環境への支援

講師 田端和彦教授
「グローバル化の中に広がる社会の貧困と子どもの貧困」など 全5回

開催日：6/16(土) 6/23(土)
6/30(土) 7/7(土)
7/14(土)

募集期間：～5/31
問合せ・申込：079-427-9551
募集人員：50名(先着順)

「ひょうご絵本の伝承師養成講座」受講生募集

県では、家庭や地域で絵本の読み聞かせを一層進めるため、著名な絵本作家を講師に迎えて開催する「ひょうご絵本の伝承師養成講座」の受講生を募集します。

日時：平成24年6月8日(金)～7月13日(金)
10:10～15:00 全12回(6日間)

場所：県立こどもの館(姫路市太市中915-49)

定員：80名(全回出席できる方)参加費無料

申込方法：氏名、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス、年齢、性別を記入のうえ、「私の出会った大好きな絵本」をテーマにした400字以内の作文を添えて、下記申込先まで郵送または県立こどもの館ホームページから申込

<http://www.kodomonoyakata.jp/>

締切：平成24年5月11日(金)17時必着

申込先：県立こどもの館

〒671-2233 姫路市太市中915-49

電話 079-267-1153 FAX 079-266-4632

ひょうご地域子育て支援大学間連絡協議会 (HUG CaFE)

兵庫県より平成23年に委託を受けた研究成果について報告を行います。

日時：平成24年5月27日(日)
14:30～17:00

場所：園田学園女子大学

2号館4階241教室

内容：

1. 兵庫県内の各自治体における子どもの支援・子育て支援に関する実態調査
2. 世代間子育て支援に関する研究
3. 大学生が次世代の親となるための支援研究

問い合わせ先：

少子対策課 078-362-4186

soshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

第2回父と子のふれあい一泊体験

姫路市立星の子館に一泊して、桜山公園の施設で昔あそびや科学・自然に関する体験を楽しみませんか！詳しくは県立こどもの館指導課までお問い合わせください。

(079-267-1153)

とき：平成24年6月9日(土)～10日(日)

ところ：星の子館(姫路市青山1470-24)



助成金のご案内 ~ぜひご利用ください~

子育て元気アップ活動助成

地域団体やNPOなどが広域的に展開する児童虐待防止やDV防止に関する事業に対して、経費の一部を助成します。募集は5月23日まで。

助成団体数：30団体程度

助成金額：1団体あたり20万円限度

助成対象事業：

児童虐待防止に関する事業(育児不安の解消等)

DV防止に関する事業(相談・啓発活動等)

その他児童虐待の未然防止等に効果のある事業

(問)県少子対策課 078-362-4185

子育てほっとステーション設置助成

商店街の空き店舗等を活用し、親子がくつろげるたまり場として「子育てほっとステーション」を設置しようとする団体に対し、その整備費・運営費を助成します。募集は6月15日まで。

補助団体数：6団体程度

助成金額：1団体あたり150万円を限度

助成対象：県内の商店街・小売市場組合、NPO等(任意団体を含む)

設置場所：商店街・小売市場の空き店舗、ショッピングセンターの空きスペースなど

(問)県少子対策課 078-362-4185

事業所内保育施設設置助成のご案内・設置事業主の声

事業所の敷地内や近接地(事業所内設置型)に保育施設(定員3~9人)を設置する事業主に対し、その設置経費の一部を助成します。

また、従業員の通勤経路上の駅前等(駅前等設置型)に保育施設を設置する場合は、その建物の設置経費と賃料を助成します。

事業所内設置型

設置費(上限750万円)を助成

駅前設置型

設置費(上限750万円)

+家賃分(一括払い、工事契約締結日から約5年分、上限250万円)を助成



(問)県少子対策課 078 362-4184

院内に保育施設を設置し仕事と子育ての両立を支援

医療法人社団直太会 上田病院(神戸市)

(代表者:上田緑郎 事業内容:医療業)

同院では、仕事と育児が両立できる職場環境整備の一環として平成24年3月に院内保育施設「おひさま保育所」を開設しました。



家庭的で明るい雰囲気施設の急な病気への対応も可能で、授乳期の子どもも安心して預けることができるなど、働く母親の様々なニーズに対応し、結婚・出産からの早期の職場復帰や、仕事に専念することをサポートしています。

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部

(健康福祉部こども局少子対策課)
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

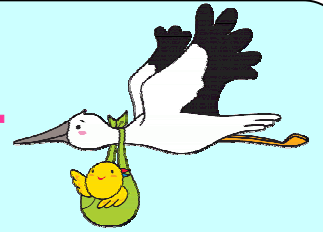
子育てに役立つ身近な情報を月3~4回配信しています。

regist@magazine.hyogokosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。



ひょうご

子ども未来通信 6月号



http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_00000008.html

ひょうご地域子育て支援大学間連絡協議会(HUG CaFE)が研究報告会を開催

ひょうご地域子育て支援大学間連絡協議会(HUG CaFE)兵庫県委託研究報告会が5月27日に園田学園女子大学で開催されました。

協議会会長である伊藤篤神戸大学教授のあいさつの後、3部構成(兵庫県内の各自治体における子ども支援・子育て支援に関する実態調査、世代間子育て支援に関する研究、大学生が次世代の親となるための支援研究)で発表が行われました。

祖父母世代や大学生の子育てに対する意識は高く、子育て支援の取組みに誘導することの重要性が明らかにされています。

研究成果は、これからの施策展開に活用されます。
(問)少子対策課 078-362-4186



県・市町少子対策協働会議(5/18)

県と市町の取組について情報を交換

少子対策・子育て支援を県と市町が協働で推進するための会議が、5月18日神戸市内で開催され、県、市町の担当責任者約120名が参加しました。

会議では、県の子育て支援施策や国の子ども・子育て新システム等の説明が行われた後、代表して4つの市町の子育て施策に関する事例発表が行われました。(詳細は下記参照)

(問)少子対策課 078-362-4186

市町の取組み



<宝塚市>
子ども達が仕事体験を通じて、自主性・協調性を育む、『ミニたからづか』事業について発表。事業は好評を博し、これまで6回開催している。



<多可町>
結婚応援事業について発表。「花婿学校」や日曜日の朝デート、婚活サポート補助金等のユニークな取組みを行っている。



<芦屋市>
児童虐待防止やDV問題に関する取組みについて発表。関係機関や民生委員との連携を進めることで、被害者支援を進めている。



<神河町>
「放課後子ども教室事業」の取組みについて発表。事業改善に向けた工夫点や成果と課題の分析が披露され、会場とも熱心に質疑が行われた。

こどもフェスティバルを開催!

こどもの日の5月5日、県立こどもの館で、「多世代で体験活動～あそぶ・つくる・かんじる～」をテーマに「こどもフェスティバル」を開催し、6,800人の家族連れで終日賑わいました。

地域団体、ボランティア、子育て活動グループ、高校生等が開催した「ロボットであそぼう」「魚つりゲーム」「犬と散歩をしよう!」「竹せみをつくろう」「ふうせんアート&アイロンビーズ」など様々な工夫をこらした20余りのブースや、「ニンニン 館忍者」「カード&ボードゲームであそぼう!」「多世代ふれあい交流サロンスペシャル」などの多彩な催しで、子どもたちは様々な遊びや工作等を体験しました。



(問)県立こどもの館
079-267-1153



こどものイベント「美術館探検ツアー」

美術館ってどんなところ?探検バッチをつけて、美術館で展示している作品をスタッフと一緒に観たり、いつもは入れない美術館の舞台裏をのぞいたりしてみよう!

日時:6月9日(土)10:30~12:30

場所:展示室及び美術館内

募集人数:親子合わせて30名(先着順)

対象:小・中学生とその保護者

小学校3年生以上はこどものみの参加も可

費用:500円程度(材料費、保険)

保護者は別途コレクション展観覧料(団体400円)が必要となります。

問合:県立美術館「こどものイベント」係

TEL:078-262-0908



母と子の防災・減災ワークショップ

~『母と子の防災・減災ハンドブック地域版』を作成します~

いつどこで起こるかもしれない災害への備えは、ふだんからの取組が大変重要です。

そこで男女共同参画の視点から、地域の防災・減災について私たち一人ひとりができることなど、意見を出し合い考えていくワークショップを各地域でリレー開催します。

会場・日程等

地域	実施機関 (会場)	日程
神戸	県立男女共同参画センター (同左)	7/2(月)
但馬	養父市男女共同参画センター (同左)	7/6(金)
北播磨	小野市男女共同参画推進グループ (うらおい交流館エクラ)	7/9(月)
阪神南	尼崎市女性センター・トレピエ (同左)	7/13(金)
阪神北	伊丹市立女性・児童センター (いたみホール)	7/20(金)
中播磨	姫路市男女共同参画推進センター (イーグレひめじ)	7/27(金)
東播磨	あかし男女共同参画センター (明石市生涯学習センター)	8/3(金)
丹波	篠山市男女共同参画センター (篠山市民センター)	8/6(月)
淡路	洲本市人権推進課 (市役所北庁舎)	8/8(水)
西播磨	たつの市人権推進課(市揖保川総合支所)	8/10(金)

時間:13:30~16:00(中播磨は13:00~15:30)

定員:各地域40名

対象者:幼い子どもを持つ親・祖父母、防災関係者、防災・減災に関心のある方等

参加費:無料

申込方法:所定の申込用紙に氏名・年齢・住所・電話番号等を記入のうえ、郵送またはFAXで各実施機関まで申し込む。(先着順)

(問い合わせ先)

兵庫県立男女共同参画センター

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3

神戸クリスタルタワー7F

TEL:078-360-8550

申込締切:各地域実施日の一週間前

父と子のチャレンジ泊体験

家島諸島でカヌーやカヤックを使っての島の探検や、野外炊事など最高の夏の思い出の1ページに!

日時:7月7日(土)~8日(日)

場所:兵庫県立いえしま自然体験センター

募集人数:80名(30組)

対象:お父さんと子ども

おじいちゃんと孫



詳しくは県立こどもの館指導課までお問い合わせください。(079-267-1153)

参加者募集

「まちの寺子屋師範塾」の受講生を募集します！（6月に申し込み可能な講座）

県内大学でさまざまな子育て支援について学ぶ「まちの寺子屋師範塾」を開催します。（受講料：無料）

神戸海星女子学院大学

子どもの情動・感情を調整する

講師 竹内伸宜教授
「認識と感情(基礎理論)感情的な生き物としてのヒト」

など全4回

開催日:9/14(金) 9/15(土)

1日2講座実施します

募集期間:6/1~9/7

問合せ・申込:078-801-2277

募集人員:20名(先着順)

関西福祉大学

子どもの「自立」と「自律」を考える～子ども同士や大人との関係～

講師 八木修司准教授
「子どもの『自立』と『自律』とは」

など全4回

開催日:8/5(日) 8/18(土)

9/17(月) 10/27(土)

募集期間:6/1~8/1

問合せ・申込:0791-46-2735

募集人員:50名(先着順)

兵庫県立大学 (地域ケア開発研究所)

災害から子どもと家族を守る！

講師 三宅一代准教授
「災害から子どもと家族を守る！」

など全4回

開催日:10/27(土)

1日4講座実施します

募集期間:6/1~9/1

問合せ・申込:078-925-9607

募集人員:30名(先着順)

神戸親和女子大学

子育てをどう支援するか

講師 勝木洋子教授
「子どもの健康と環境」
など全5回

開催日:8/25(土) 9/1(土)

9/29(土) 10/13(土)

10/20(土)

募集期間:~8/3

問合せ・申込:079-591-2934

募集人員:30名(先着順)

材料費は第2回のみ500円
必要です

ひょうごあそびの伝承師養成講座受講生募集

子どもたちの豊かな感性や社会性を育む「昔のあそび」。子どもたちにその良さを伝えませんか？

尼崎・加古川・姫路の3会場で、同内容の講座を実施。各会場とも4日間、午前1回・午後1回の全8回講座。

日時:平成24年8月22日~10月6日

場所:尼崎市立すこやかプラザ

加古川市立青少年女性センター

県立こどもの館

日程

会場	1日目	2日目	3日目	4日目
尼崎	8/24(金)	9/7(金)	9/18(火)	10/2(火)
加古川	8/25(土)	9/8(土)	9/23(日)	9/30(日)
姫路	8/22(水)	9/6(木)	9/20(木)	10/6(土)

時間はいずれも午前 10:00~12:00 午後 13:00~15:00

定員:各会場80名 計240名

対象:児童館・児童センター、地域子育て支援センター、子育て学習センター、民生委員児童委員等の子育て支援関係者及び一般県民など

申込:6月上旬頃から募集開始予定

詳細は県立こどもの館指導課

TEL:078-267-1153

こいのぼりの集い

5月12日(土) 県内の児童養護施設や乳児院の子どもたち1,300人が県立明石公園に集い、「おーい集まれ！こいのぼりのつどい」が開催されました。

少し肌寒い日でしたが、舞台では各施設の子どもたちによる一生懸命練習した歌、ダンスなどの演技が披露され、また、模擬店やゲームコーナーでは長い行列ができるなど子どもたちは楽しい1日を過ごしました。

また、最後に子どもたちと施設職員が作成した牛乳パックを使ったモニュメントの発表があり、子どもたちの思いの詰まった作品となりました。



(問)児童課 078-362-3198

出会いサポートセンター会員募集

「ひょうご出会いサポートセンター」((公財)兵庫県青少年本部、県内10か所)では、独身男女の出会い・結婚を応援しています。ぜひ、会員にご登録ください。

あいサポ会員(個人、パーティ参加) <登録無料>

あいサポ応援団(企業等)が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

はばタン会員(お見合い) <年度登録料3000円>

会員同士の合意が得られた場合、「お見合い」の機会を提供します。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.seishonen.or.jp/deai/deai.html>

会員のお申し込みは、最寄りのセンターへお問い合わせのうえ、お越しく下さい。



ひょうご子育て応援の店パスポート会員大募集!

兵庫県では県内の各企業・店舗等事業者の協賛により、子育て世帯を対象とした割引・特典等のサービスを行う「ひょうご子育て応援の店」を実施しています。(物販、飲食、その他サービス業を中心に、約4,100店(24年5月31日現在)が協賛)

18歳未満の子どもがいる世帯の方なら誰でもパスポート会員に登録が可能ですので、是非この機会にご登録ください。

登録方法

右のQRコードを携帯で認識し、表示されるメールアドレス(apply@hyogo-kosodate.jp)に空メールを送信下さい。その後、返信されるメールに記載のURLにアクセスし、必要な項目を入力、送信していただくと「ひょうご子育て応援の店パスポート」をご利用いただけるURLが返信されます。

詳しくは**兵庫県子育て応援の店**で **検索**

協力企業・店舗等の検索

次のURLで協賛店舗の検索ができます。

<http://www.hyogo-kosodate.jp>

問合せ先

兵庫県少子対策本部(健康福祉部こども局少子対策課普及推進係)

TEL: 078-362-4184



QRコード



スマートフォンにも対応!



編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部

(健康福祉部こども局少子対策課)
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

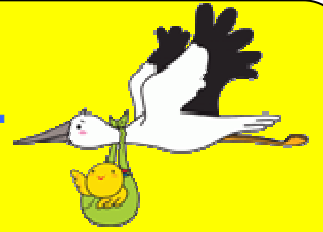
ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

子育てに役立つ身近な情報を月3~4回配信しています。
regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。



ひょうご

子ども未来通信 7月号



http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

第4回兵庫県こども環境フォーラムを開催

6月16日(土)兵庫県公館において、「第4回兵庫県こども環境フォーラム」が200名を超える参加者のもとで、開催されました。

今回は「安全な食を未来のこどもたちに」というテーマで、事前に親子農業体験プログラムに参加した小学生15人が、2グループに分かれて、農業体験をして感じたことや体験をしながら思いついた新しい農業システムについて発表しました。

また、農業体験でお世話になった「くすのき農園」の伊藤代表のお話の後、東日本大震災で被災された東北の農業者のこれからや棚田文化と景観保全の取組について講演がありました。このほかにも、食育や環境保全をテーマにした寸劇など、多彩なプログラムが催されました。

こうしたプログラムを通じて、家庭や地域で、農業や食の大切さ、さらには環境を保全していくことの大切さを改めて見つめ直すきっかけとなることが期待されます。



こどもたちの農業体験の発表



棚田の文化と美しい景観を守る

(問)環境政策課 078-362-9895

児童虐待相談2,272件 過去最多の前年度とほぼ同数

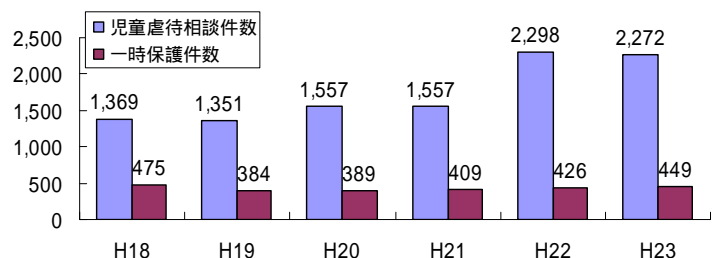
平成23年度に県内のこども家庭センターで受け付けた虐待相談件数は2,272件で、過去最高であった前年度(2,298件)とほぼ同じとなっています。

一方、市町の相談窓口が受け付けた相談件数は約8%増加し、市町が児童相談体制を整備し、軽易な虐待相談への対応が一定程度進んだものと考えられます。

県では本年4月から、こども家庭センターに市町・県連携アドバイザーを配置し、市町との連携を一層強化するとともに、児童心理司を増員し、虐待した親や家族に対するきめ細かなアセスメント(診断・評価)を実施するなど児童虐待防止対策の強化に取り組んでいます。

なお、児童虐待の通告や相談は、24時間電話で受け付けています。

県内こども家庭センターにおける児童虐待相談件数・一時保護件数の推移



<児童虐待防止24時間ホットライン>

中央こども家庭センター	078-921-9119
西宮こども家庭センター	0798-74-9119
川西こども家庭センター	072-759-7799
姫路こども家庭センター	079-294-9119
豊岡こども家庭センター	0796-22-9119
神戸市こども家庭センター (夜間休日相談)	078-382-2525 078-382-1900

H23年の県合計特殊出生率1.40



厚生労働省の発表によると、本県の平成23年の合計特殊出生率は、1.40（全国1.39）となり、前年から0.01ポイント低下しましたが、全国順位は36位から32位へ上昇しました。

また、第1子を産んだときの母親の平均年齢（全国）は、30.1歳となり、初めて30歳を超え晩産化が進んでいます。

進む晩婚化・未婚化

本県の平均初婚年齢は、夫30.4歳、妻28.9歳で夫は0.1歳、妻は0.2歳上昇しています（全国は夫30.7歳、妻29.0歳）。

また、政府が5日に閣議決定した「子ども・子育て白書」によると、2010年時点で、50歳までに一度も結婚したことの無い「生涯未婚率」は男性20.14%、女性10.61%と過去最高となっています。

（問）少子対策課 078-362-4186

第18回キルドレン・グリーンカップサッカー大会を開催

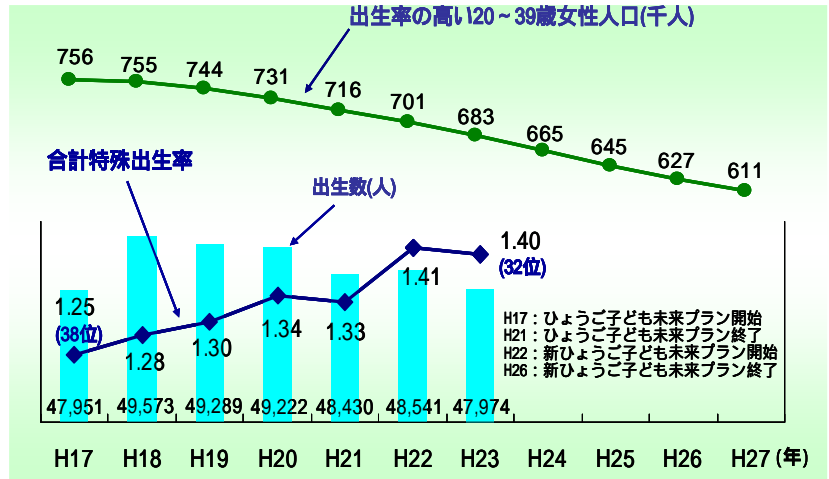
県内の児童福祉施設で暮らす小学生がスポーツを通して交流を図る「第18回キルドレン・グリーンカップサッカー大会」が6月9日、三木市の三木山森林公園で行われ、加古川市の播磨同仁学院が2連覇。8月に神戸市内で開かれる近畿大会へ、県代表として出場します。

大会は13の施設が参加。子どもたちは気持ちのこもった熱いプレーを随所に披露。施設職員や応援に駆けつけた人たちからも大きな歓声があがり、大いに盛り上がりを見せました。



（問）児童課

078-341-7711



出会いサポートセンターからのお知らせ

ひょうご出会いサポートセンターでは、出会いイベントの紹介や個別お見合いの機会の提供など、出会い・結婚支援事業を展開しています。

これらの事業において、平成24年5月末時点で、374組の成婚カップルが誕生しています。

特に、平成22年12月に県内10ヶ所に地域出会いサポートセンターを設置しスタートした「ひょうご縁結びプロジェクト」(個別お見合い機会の提供)は1年半で、会員同士の成婚カップルが50組を突破し、続々と成婚カップルが誕生しています。

ひょうご出会いサポートセンターでは、下記の会員を募集しています。

会員登録をして、素敵なお相手を見つけてみませんか！



あいサポ会員（個人、パーティ参加）

<登録無料>

あいサポ応援団（企業等）が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

はばタン会員（お見合い）

<年度登録料3000円>

会員同士の合意が得られた場合、「お見合い」の機会を提供します。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.seishonen.or.jp/deai/deai.html>

会員のお申し込みは、最寄りのセンターへお問い合わせのうえ、お越しく下さい。

手作り絵本講座

～夏休みにこどもの館で絵本をつくろう～

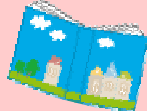
子どもたちは絵を描くのが大好き！
思い出、空想のお話を夏休みに親子で作ってみませんか？

日時:7月27日(金)・8月3日(金)
8月10日(金)
各回とも 10:30～14:30

場所:兵庫県立こどもの館 研修室
対象:概ね4歳～小学生までの親子20組
絵本づくりに興味のある子育て関係者
や一般の方10名

講師:星野由香氏(ほるぷ絵本館代表)
応募方法:こどもの館ホームページ・FAX・
郵便等

締め切り:7月23日(月)必着、先着順
問い合わせ:TEL 079-267-1153
(県立こどもの館)



受講生募集！！

まちの寺子屋師範塾 姫路獨協大学

発達障害入門～子どもの「育ち」を支える遊び～

子どもの「育ちの力」と支援者の「育ての力」
を育みあうかわりについて考え、体験したい
と思います。脳性まひや自閉症などの子ども
たちの遊びサポーターを目指す方の入門講座
です。

日時:10月4日(木)・10月11日(木)
10月18日(木)・10月25日(木)
各回とも10:00～11:30と12:30～
14:00の2回講座(全8回)

講師:島崎 保教授
「子どもを活かす人間関係」など

受講料:無料

募集人数:20名(先着順)

募集期間:7月2日(月)～

申込み・問い合わせ

姫路獨協大学 地域連携課

TEL 079-223-6593

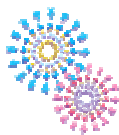
FAX 079-223-6519

桜山公園まつり

～夏の桜山公園はイベント盛りだくさん～

桜山公園内の県立こどもの館・姫路科学
館・星の子館・自然観察の森で楽しい催しが
いっぱい！自然にふれ、人にふれ、科学の楽
しさを感じて工作や実験などを楽しもう！！

日時:7月21日(土)・22日(日)
9:30～16:00



内容(県立こどもの館)

- ・大人も子どもも真剣勝負！カード&ボードゲーム大会
- ・館(やかた)スペシャルロケット！
- ・おはなしクイズ探偵団
- ・かみしばい
- ・絵本のかえっこバザール
- ・モニュメントウォークラリー など



問い合わせ

TEL 079-267-1153

(県立こどもの館)

第5回「家族の日」写真コンクール作品募集

家族のきずなを深めるきっかけづくりを進める「家族の日」運動の一環として、「家族の日」写真コンクールの作品を募集しています。

家族で写っている写真であれば、どんな作品でも応募できます。兵庫県知事賞ほか入賞者には、多彩な副賞を用意します。

対象:県内にお住まいか通勤・通学している方なら、おひとり何点でも応募できます。

応募方法:カラーまたは白黒写真でプリントしたものに、必要事項を記入した所定の応募票を裏に貼付し、郵送してください。作品サイズは、2Lまたはキャビネ判

詳細は[家族の日写真コンクール](#)で[検索](#)
締切:10月1日必着

第4回「家族の日」
写真コンクール
兵庫県知事賞受賞
作品
『一緒に潜ろう
1、2の3』



県立こどもの館円形劇場のイベント情報!

多世代ふれあい交流サロン

フラダンス、和太鼓、紙芝居、コーラス、マジックがあります。ご家族やお友達と楽しいひとときを!

日時:7月8日(日) 13:00~15:30
申込:不要 参加費:無料



おばけのやかた



こわーいおばけ・かわいいおばけ
いろいろなおばけが出てくるよ・・・!

日時:7月14日(土)・15日(日)
13:30~15:30(受付は15:00まで)
問い合わせ:TEL 079-267-1153

熱中症を防ぐために

熱中症の発生は
7~8月がピーク!

節電に取り組みながらも、熱中症にならないようにしましょう!

熱中症とは?

高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節機能がうまく働かないことにより、体内に熱がたまり、**筋肉痛や大量の発汗**、さらには**吐き気や倦怠感**などの症状が現れ、重症になると**意識障害**などが起こります。

気温が高い、湿度が高いなどの環境条件と、体調が良くない、暑さに体がまだ慣れていないなどの個人の体調による影響とが重なることにより、熱中症の発生が高まります。

屋外で活動しているときだけでなく、室内で特に何もしていなくても熱中症を発症し、救急搬送されたり、死亡する事例が報告されています。

熱中症の予防法

熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です!

水分・塩分補給

こまめな水分・塩分の補給をしましょう。

熱中症になりにくい室内環境

扇風機やエアコンを使った温度調整(エアコンの温度を高めにし、扇風機と併用することで節電効果も期待できます)

室温が上がりにくい環境の確保(こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水など)

こまめな室温確認

体調に合わせた対策

こまめな体温測定 通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用

保冷剤、氷、冷たいタオルなどによる体の冷却

外出時の注意

日傘や帽子の着用 日陰の利用、こまめな休憩

天気の良い日は昼下がりの外出はできるだけ控える



編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部

(健康福祉部こども局少子対策課)
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

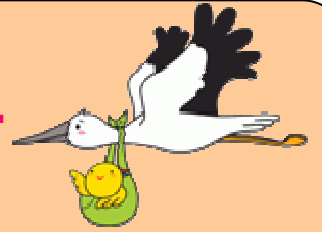
子育てに役立つ身近な情報を月3~4回配信しています。

regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。



ひょうご

子ども未来通信 8月号



http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

県立こども発達支援センターがオープンしました!

発達障害は、自閉症や学習障害、アスペルガー症候群、注意欠陥・多動性障害などの総称です。主に乳幼児期に特性が現れ、中枢神経系に生まれつきの障害があることが原因と考えられています。

県では、発達障害児の早期発見と支援体制を強化するため、地域の保健・医療・福祉・教育などの関係機関と連携してニーズに応じた細やかな支援を行う「県立こども発達支援センター」を明石市に整備、7月から業務をスタートしました。

同センターは小児科医と児童精神科医による診療、臨床心理士によるアセスメント、作業療法士や言語聴覚士等による療育機能を有し、市町からの紹介により診断・治療・療育を一体的に提供し支援します。

(問)障害福祉課 078-362-9497



中学生県議会2012 ~558万人の『いいね』地域のリーダーは君だ!~

「558万人の『いいね』地域のリーダーは君だ」をテーマに、中学生の質問・提案に県幹部が答える同会議が7月23日に県議会本会議場で開催され、県内の中学生92名が参加しました。

冒頭、井戸知事は、「若者として自らが新しい時代を担っている気概を持って、皆さんの生涯、兵庫の生涯・未来をしっかりと考え、元気に行動して欲しい」と挨拶。

その後、グループ毎に地域の課題等について中学生が質問・提案を行い、県からは知事はじめ県幹部が答弁をしました。

最後に中学生2名が、「中学生県議会の経験をもとに、自分たちの街を愛し、兵庫県各地の仲間と連携して兵庫の『いいね』を創造していきたい」と元気に閉会宣言をしました。



(問)ビジョン課
078-362 4313



番号	質問内容
	若い人の人口を増やす取組について
	まちの整備への中学生の参加について
	ユニバーサル社会の実現について
	企業誘致の取組について
	地場産業を育むための取組について
	観光による地域の活性化について
	農業体験による地域の賑わいづくりについて
	都市と農村の交流について
	ゴミ問題について
	海の水質汚染への取組について
	公共交通機関の整備について
	加古川河川敷の整備について
	定時制高校の充実について

「子育てほっとステーション」全県で39ヵ所に



商店街の空き店舗等を活用し、親子がくつろげるたまり場や授乳・おむつ交換スペース等を設置する団体に整備費等の補助を行う「子育てほっとステーション設置事業」の今年度の助成団体が決定しました。

今年度は、新しく下記の6ヵ所に子育てほっとステーションを設置する予定です。設置後、県ホームページにて随時紹介していきますので、お気軽にご利用ください。

(問)少子対策課 078-362-4185

運営団体	設置場所
丸神商業協同組合	丸神市場内 神戸市兵庫区東山町 2 丁目 8 番地の 61
須磨パティオ名店会	須磨パティオ専門店1番館 2階 神戸市須磨区中落合2-2-1
子育て支援グループ 給食係	滝の茶屋神和通り商店街内 神戸市垂水区城が山 1 丁目 12 番 6 号
北摂百番街事業 協同組合	ハッピー川西内 川西市美園町 11 番 2 号
姫路商工会議所	二階町商店街内 姫路市二階町 27 番地
ROOT	河原町商店街内 篠山市河原町 125

観覧者募集！！ 第22回こどもの館劇団演劇発表会 「タロウくんのユメ」

ワクワク、ドキドキ、“ユメ”の世界の探検！
この夏、みなさんもタロウくんと一緒に、愉快で不思議な体験を味わってみませんか！

日時：平成 24 年 8 月 18 日(土)・19 日(日)

公演：14:00～15:30(受付は 13:15 から)

場所：県立こどもの館 円形劇場

定員：各日 200 名(先着順)

参加料：無料

子育て応援「企業人」セミナーin尼崎

阪神南地域において、経営者団体と労働者団体、行政の三者が協働して「経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス」をテーマに基調講演や企業におけるワーク・ライフ・バランスの先導的な取り組みを紹介するセミナーを開催します。

日時：平成 24 年 8 月 23 日(木)

14:00～16:00

(受付開始 13:30)

場所：尼崎商工会議所 7 階 701 会議室

(尼崎市昭和通 3 - 96)

定員：100 名(先着順・参加費無料)

対象：企業経営者、人事労務担当役員など
内容

1) 基調講演

「企業の経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス」

(株)朝日サスティナビリティ・マネジメント

代表取締役社長 高田 誠 氏

2) 取り組み事例紹介

(株)スギモト代表取締役社長 杉本 直広氏

山村倉庫(株)執行役員 高野 まゆみ氏

尼崎中央病院看護部長 道脇 まゆみ氏

申込み：会社名、住所、電話、所属、氏名
を記入し、FAX で下記まで

問い合わせ先：尼崎経営者協会

TEL 06-6411-4281

FAX 06-6411-0184

まちの寺子屋師範塾 (8月申込み可能分)

県内大学でさまざまな子育て支援について学ぶ「まちの寺子屋師範塾」を開催します。(受講料：無料)

神戸大学

多様な子育て支援と地域のかかわり

講師 伊藤 篤 教授
「子育て支援の捉え方と地域」など全6回

開催日：9/22(土) 9/23(日)

募集期間：8/20～9/14

問合せ・申込み

078-803-7970

募集人員：50名(先着順)

兵庫教育大学

実践で学ぶ子育て支援

講師 横川和章 教授
子育てひろば担当教諭
(付属幼稚園教諭)

開催日：9/19(水) 10/3(水)

10/17(水) 10/24(水)

11/7(水) 11/21(水)

募集期間：8/1～9/5

問合せ・申込み

0795-44-2409

募集人数：10名
(50歳以上の方・先着順)

兵庫県立大学

(環境人間学部[姫路新在家キャンパス])

医・栄養・食からみた家族の未来と健康

講師 加藤陽二 教授
「食の機能・安全性 - 酸化ストレスの関連 -」
など全5回

開催日：10/6(土) 10/13(土) 10/20(土)

募集期間：8/1～8/30

問合せ・申込み：079-292-1515

募集人員：20名(先着順)

「ひょうご絵本の伝承師養成講座」第6期受講生募集

県では、家庭や地域で絵本の読み聞かせを一層進めるため、著名な絵本作家を講師に迎えて開催する「ひょうご絵本の伝承師養成講座」の第6期受講生を募集します。

日程：平成24年9月7日～10月12日
10時～15時 全12回（6日間）

場所：兵庫県立男女共同参画センター

定員：80名（全回出席できる方）

参加費：無料

申込方法

氏名、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス、年齢、性別を記入のうえ、「私の出会った大好きな絵本」をテーマにした400字以内の作文を添えて、下記申込先まで郵送または、県ホームページから申込

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf11/ehon.html>

締切：平成24年8月17日（金） 17時必着

申込先

兵庫県健康福祉部こども局少子対策課

子育て支援係

〒650-8567

神戸市中央区下山手通5-10-1

「食育絵手紙」コンクール作品募集

兵庫県では、「食育」を実践するためのメッセージを絵と言葉で伝える「絵手紙」を募集しています！

募集テーマ

好き嫌いの多い子どもたちへのメッセージ
一人暮らしを始める家族へのメッセージ
応募は一人1テーマにつき1点に限ります。

対象：現在、兵庫県内に在住、在勤、在学している方（年齢は問いません）

応募方法

- (1) 絵手紙の形式はハガキサイズ(15cm×10cm)・彩色は自由
- (2) 応募作品は自作・未発表のもので、応募者本人のオリジナルに限ります。
- (3) 作品の裏面に下記事項を記入して下さい

選択テーマ 氏名(ふりがな)
性別 年齢 住所 電話番号
職業(または学校名と学年)
誰に対するメッセージか

応募先・問い合わせ先

兵庫県健康福祉部健康局健康増進課

食と栄養係

〒650-8567

神戸市中央区下山手通5丁目10-1

兵庫県庁1号館5階

TEL 078-341-7711

「郵送」または「持参」により応募して下さい

応募締切：平成24年9月5日（水）

手作り絵本コンクール作品募集

兵庫県立こどもの館では手作りの絵本を募集しています！

募集作品：手づくりの絵本〔テーマ・大きさ・材質は自由、創作・未発表のものに限る〕
募集部門

18歳未満の部 18歳以上の部

対象：県内在住又は在勤・在学者（個人又はグループ）

応募方法：応募用紙を記入の上、作品に添付し、こどもの館へ持参又は郵送して下さい。一人何点でも応募できます。

応募先・問い合わせ先

〒671-2233

姫路市太子中915-49

兵庫県立こどもの館 手づくり絵本コンクール係

TEL 079-267-1153

応募締切：平成24年11月29日（水）

作品展示

期間：平成25年2月2日～2月18日

場所：兵庫県立こどもの館2階

展望ロビー（全応募作品を展示）

新婚・子育て世帯の県営住宅入居要件を緩和

多様な世代構成による団地コミュニティの形成を図るため、県では、新婚・子育て世帯の県営住宅への入居要件を平成24年4月から緩和しています。

夫婦の合計年齢が80歳未満で、婚姻成立から2年以内の新婚世帯の月収基準額を158,000円から259,000円に緩和。

また、子育て世帯については、月収基準額を214,000円から259,000円に緩和するとともに、対象を小学校就学前の幼児がいる世帯から中学校を卒業するまでの子どもがいる世帯に拡大。

なお、県営住宅では、毎月月末に入居者を募集しており、7月30日（月）から8月3日（金）まで8月募集分を受け付けています。

（問）住宅管理課 078-230-8470



夏休みは親子でクールスポットに出かけよう!



兵庫県では、今夏の厳しい電力需給状況を踏まえ、家庭の電力消費の削減を図るため、家族全員で外出し一定時間涼むことができる県立 17 施設を「クールスポット」に設定しました。夏休みならではの子ども向けプログラムもあり、自然観察や工作、実験など夏休みの自由研究に活かせる楽しい催しがいっぱいあります。下記以外にも県内各地でさまざまなイベントがあります。詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/nk19/coolspot.html> (:対象、 :参加費、 :申込方法)



兵庫県立美術館(神戸市中央区)

こどものイベント「空を描こう! 光を描こう!」

「カミーユ・ピサロと印象派」展の作品中から天候・時間・季節によって移り変わる空の表現を鑑賞し、美術館から見える空のさまざまな表情を描きます!

8/4(土)・5(日) 10:30 ~ 12:30

小学3年~中学3年 500円程度
事前申込(両日とも30名)



ひょうご環境体験館(佐用町)

7・8月夏休み特別プログラム

体験館周辺の自然を生かした里山探検や身の回りの材料を使ったりサイクル工作、エコ・クッキングなど夏の自由研究の手助けになるようなプログラムを用意しています。

8月中の毎週土曜・日曜

どなたでも 無料~300円
事前申込(講座によって定員は異なります)

人と防災未来センター(神戸市中央区)

夏休み防災未来学校2012

子どもから大人まで楽しみながら、防災・減災について学ぶことができる各種参加型プログラムを多数ご用意しています。プログラムに参加し、ポイントを貯めると景品と交換できます!

7/21(土)~9/2(日)

プログラム内容により異なります 無料
事前申込(当日参加プログラムもあり)



兵庫県立円山川公苑(豊岡市)

夏休み工作に挑戦! セロテープアート

展覧会でご紹介している美術家・瀬畑氏から直に身近な素材であるセロテープを使った作品作りを指導してもらいます。素材が持つ、意外な可能性に大人もびっくり!

8/26(日)14:00~16:30

小学生(1・2年生は保護者同伴) 1000円
事前申込(15名程度)

県では出会い支援事業を展開しています!

あいサポ会員(個人、パーティ参加)

<登録無料>

あいサポ応援団(企業等)が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

はばタン会員(お見合い)

<年度登録料3000円>

会員同士の合意が得られた場合、「お見合い」の機会を提供します。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.seishonen.or.jp/deai/deai.html>

会員のお申し込みは、最寄りのセンターへお問い合わせのうえ、お越してください。



編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部

(健康福祉部こども局少子対策課)
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

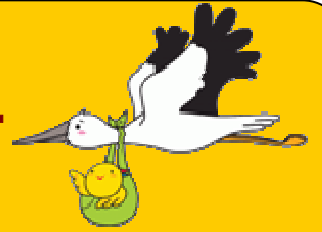
ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

子育てに役立つ身近な情報を月3~4回配信しています。
regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。



ひょうご

子ども未来通信 9月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

平成24年度県婦人大会(7/25)

家族のきずなを育む語り部として更なる活躍を期待

県連合婦人会が、「安全・安心・活力ある兵庫の未来を守るために、今、家族、地域の絆を再生しよう」をテーマに、尼崎市のアルカイクホールで兵庫県婦人大会を開催し、約800人が参加しました。

県連合婦人会の北野会長は、「戦後の福祉行政の復活など、色々な活動を行ってきたが、家族のあるべき姿をなおざりにしてきたことを反省している。私たちの世代が家族のつながりやその大切さを伝えなければならぬ」と挨拶しました。

その後、井戸知事が「創造と共生の舞台づくり」と題して講演し、「婦人会は地域の要であり、「家族のきずな」「ふるさとの大切さ」を次世代につなぐ継承者。「地域の元気」を生み出す知恵と行動、「地域の安全・安心」を守る生活者の視点をもって、一層の活躍を期待したい」と呼びかけました。

(問) 男女家庭課 078-362-3169



2012認定こども園シンポジウムinひょうごを開催しました!

県と全国認定こども園協会の共催によるシンポジウムが8月4日、神戸市中央区のANAクラウンプラザホテル神戸で開催され、県内外より約500名が参加しました。

開会にあたり井戸知事は、「住民にとって身近な課題である「子どもと子育て家庭の支援」に地方が中心になって取り組むのだから、地方が責任を持ち、地域の実情に応じて自主的に取り組めるような制度設計にしていかなければならない」と挨拶しました。

前半は認定こども園の立花愛の園幼稚園(尼崎市)の濱名園長と正蓮寺保育園(高砂市)の高谷園長から取り組みなどの事例発表があり、後半は内閣府の伊奈川少子化・青少年対策審議官に、国会で審議中(開催当時)の「子ども・子育て関連3法案」について講演いただきました。参加者は、就学前の子どもに関する施策の大きな転換点になるだけに、熱心に聞き入っていました。

(問) 児童課 078-362-3215



伊奈川審議官



濱名園長



高谷園長

こどもの館劇団演劇発表会

県立こどもの館では、8月18日、19日に県内の中学生・高校生による「こどもの館劇団」の発表会を開催、約550人の観客で賑わいました。

今回のテーマは「タロウくんのユメ」で、タロウくんが自分の夢の中で出会う住人たちとの愉快で不思議な体験を劇にあらわしました。演劇指導にはNPO法人「演劇百貨店」代表理事の柏木陽氏があたり、劇団の先輩や演劇ボランティアの皆さんにもサポートしていただき、子ども達は12日間の練習を通して互いの絆を深め合い、本番では練習で頑張ってきた成果を元気いっぱい披露しました。



(問)県立こどもの館 078-267-1153

県内外の大学生等が県庁で就業体験

大学生等が県庁の職務を体験し、将来の職業や進路などについて考える「県庁インターンシップ」が8月20日から始まり、大学院生、大学生、高専生35名が参加しました。

「知事と学生の懇談会」の冒頭で知事から「2週間ではあるが、県の仕事を実感し、県民のためにという意識をもって取り組んで欲しい」と挨拶がありました。

少子対策課に配属された清水智紗さんは、資料作成や効果的な広報の検討等を行いました。

清水さんは、「施策の話し合いに参加させてもらい、真剣に自分の意見を聞き入れていただき、実際に施策の取り組みに関わることができてうれしかった。今後、社会人として働くときにインターンシップで学んだことを生かしていきたい」と感想を話していました。



(問)少子対策課 078-362-4186

ファミリー・サポート・センターアドバイザー等研修会

7月31日に県内のファミリー・サポート・センターのアドバイザーや市町担当者等を対象とした研修会が開催されました。

研修会では、ファミリー・サポート・センター事業への支援を続けている一般財団法人女性労働協会の担当者より、「活動を安全に行うために」と題された講義が行われました。その後、日頃の課題について担当者相互間で忌憚のない意見交換や活発な情報交換が行われました。

現在、県内会員数は2万7千人で、年間6万4千件を超える利用があります。利用を希望される方は、お住まいの市町のセンターまでお問い合わせ下さい(右表)。

県内ファミリーサポートセンター連絡先

市町	電話
神戸市	(078)271-5545
尼崎市	(06)6489-3067
西宮市	(0798)39-1534
芦屋市	(0797)25-0521
伊丹市	(072)772-4560
宝塚市	(0797)85-4535
川西市・猪名川町	(072)740-6800
三田市	(079)559-8996
明石市	(078)915-1277
加古川市	(079)424-9933
高砂市	(079)442-0555
稲美町	(079)492-9090
播磨町	(078)944-0717
三木市	(0794)82-2395
小野市	(0794)63-3611
加西市	(0790)42-0111
加東市	(0795)43-0444
姫路市	(079)223-5638
神河町	(0790)34-0962
相生市	(0791)23-0155
たつの市	(0791)63-5106
赤穂市	(0791)42-4011
宍粟市	(0790)72-2100
上郡町	(0791)52-1114
佐用町	(0790)82-0341
篠山市	(079)590-1388
丹波市	(0795)70-2244

ファミリーサポートセンターの主な活動内容

- 保育所までの送迎
- 保育所の開始前や終了後の預かり
- 学童保育後や学校の放課後の預かり
- 保護者の病気や急用の場合の預かり
- 冠婚葬祭やきょうだいの子どもの学校行事の際の預かり
- 保護者の短時間、臨時的な仕事の際の預かり
- 子どもの病気の回復期の預かり
- (23市町)など

(問)少子対策課
078-362-4186




まちの子育てひろばを楽しもう! ~まちの子育てひろば交流会~

8月23日にまちの子育てひろば交流会が宝塚市男女共同参画センター・エルで開催されました。

阪神北地域のまちの子育てひろばで人気のプログラムである「大型絵本の読み聞かせ」、「手遊び・伝承あそび」、「アロママッサージ」、「英語リトミック」を親子で体験しました。また、ひろばアドバイザーの活動発表や主に小学生を対象とした「子どもの冒険ひろば」の紹介も行われました。

簡単な手遊びやダンスなどを親子で楽しみ、会場は親子の笑顔であふれていました。

【地域のひろばに関する情報】

兵庫県まちの子育てひろば 検索 



(問)阪神北県民局
0797-83-3160

参加者募集

まちかど子育て相談スキルアップ講座

子育て支援者・ボランティアさん等のスキルアップを目指す講座を実施します。既に子育て現場でご活躍中の皆さんも、この機会に更なるスキルを身につけ、地域の子育て支援活動に役立ててみませんか。

日程：平成24年9月29日～11月17日
のうち7日間全10回

会場：宝塚市立男女共同参画センター

対象：子育て支援者・ボランティア活動をされている方

参加費：無料 託児あり

定員：40名

締切：9/20(木)ただし、定員になり次第締め切ります

申込み・問い合わせ

特定非営利活動法人宝塚 NPO センター

TEL 0797-85-7766

朗読コンクール参加者募集

絵本・教科書・小説・詩など、あなたの一番好きな文章を朗読してみませんか。

日時

(1)平成24年11月17日(土)
(個人・)

(2)平成24年11月18日(日)
(グループ・個人)

会場：県立こどもの館

対象：県内在住・在校・在勤者

・個人 小学生1年生～3年生(45人)

・個人 小学生4年生～6年生(45人)

・個人 中学生・高校生(45人)

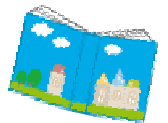
・グループ(30グループ)

募集期間：9/1～10/18(先着順)

問い合わせ

県立こどもの館

TEL 078-267-1153



「まちの寺子屋師範塾」の受講生を募集します！ (9月に申し込み可能な講座)

県内大学でさまざまな子育て支援について学ぶ「まちの寺子屋師範塾」を開催します。(受講料：無料)

神戸山手大学 若者と情報行動

講師 飯嶋香織准教授
「若者と情報行動」
など全3回

開催日：10/4(木) 10/18(木)
10/25(木)

募集期間：9/3～9/27

問合せ・申込：078-351-7170

募集人員：20名

神戸女学院大学 子どもと音楽

講師 田中修二教授
「音楽の中に見る子ども
の心」 など全3回

開催日：10/11(木) 10/18(木)
10/25(木)

募集期間：9/3～9/24

問合せ・申込：0798-51-8550

募集人員：50名(先着順)

神戸常盤大学 神戸常盤大学短期大学部 子育てと健康

講師 岩越美恵教授
「子どもの障害ってなに？」
など全3回

開催日：11/24(土)

1日に3講座実施します

募集期間：9/3～11/2

問合せ・申込：078-611-1821

募集人員：80名(先着順)

兵庫医療大学 子どもの感染症と予防 接種について学ぼう

講師 斎藤あつ子教授
「感染・感染症とはどの
ようなものか」
など全6回

開催日：11/10(土) 11/17(土)

1日に3講座実施します

募集期間：9/10～10/26

問合せ・申込：080-6204-8793

募集人員：30名(先着順)

多様な働き方応援シンポジウム

「仕事と家庭を両立し働き続けたい」、出産、育児、介護等の理由でいったん離職した後、「再就職や起業をしたい」と考えている女性が、多様な働き方を自らの意思により容易に選択することができる社会をめざし、働き方やその選択の方法などについて実践事例から学び、語り合い、考えるシンポジウムを開催します。

日時：平成 24 年 10 月 2 日(火)
13:30~16:30

場所：ホテル北野プラザ六甲荘
内容

(1)基調講演

テーマ：「子連れワークスタイルから見える自分らしい働き方」

講師：光畑 由佳氏

(2)多様な働き方のロールモデル事例発表

定員：120名(先着順)

参加費：無料

一時保育：有(要予約、無料、1歳~就学前)

申込方法・問い合わせ

住所 氏名 年齢 電話番号 一時保育希望の有無(お子さん名前・年齢・性別)を記載し、郵送・FAX または電話で県立男女共同参画センターまで。

TEL 078-360-8550

FAX 078-360-8558

「家族の日」写真コンクール作品展を開催

ひょうご家庭応援ネットワーク会議と県では、「家族の日」運動を普及推進するため、これまでの写真コンクール入賞作品を上映・展示する作品展を開催します。

日時：平成 24 年 9 月 1 日(土)~14 日(金)
11:00~20:00

場所：ミント神戸 6 階
「フレッツ@メディアスタジオ」

内容：

- ・過去の「家族の日」写真コンクール入賞作品を大型ディスプレイで上映
- ・過去の「家族の日」写真コンクール特別賞受賞作品を一部展示

入場料：無料

(問)男女家庭課
078-362-3169



第 4 回兵庫県議会議長賞受賞作品

第 5 回「家族の日」写真コンクールの作品募集中！

テーマ：「しあわせ家族」

締切：10月1日(月)必着

詳しくは[家族の日写真コンクール](#)で検索

県では出会い支援事業を展開しています！

あいサポ会員（個人、パーティ参加）

<登録無料>

あいサポ応援団（企業等）が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

はばタン会員（お見合い）

<年度登録料 3000 円>

会員同士の合意が得られた場合、「お見合い」の機会を提供します。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://hdsc.seishonen.or.jp>

会員のお申し込みは、最寄りのセンターへお問い合わせのうえ、お越してください。



編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部

(健康福祉部こども局少子対策課)

shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です！

子育てに役立つ身近な情報を月 3~4 回配信しています。

regist@magazine.hyogokosodate.jp(QR コードからも読取可)

に空メールを送付し登録してください。

